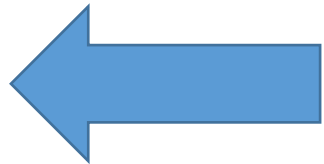


ください

「漢字の音(おん)と訓(くん)」

☆次の文を読みましょう。

今日は、朝早く起きて、
ゆっくら朝食をとった。



今日は、あわ早く起きて、
ゆっくらちよ朝食をとった。

このように「朝」は、「あわ」と「ちよ」という読み方があります。

朝

(音) チョウ

(訓) あわ

(音読み)は、「チヨウ」です。もともと、中国で、この漢字は「チヨウ」と発音しました。

(訓読み)は、「あわ」です。「へんよみ」とは、「へんよみ」からきたともいわね、日本のくいで、この漢字を「あわ」とも読むようにしました。

このようなことから、漢字には、(音読み)と(訓読み)があるのです。

☆くわしいせつめいは、教科書のp300~309を読んでみましょう。

【練習しよー！】

1 _____ 線の言葉では、音と訓のどちらが使われているでしょうか。() () の中に音か訓を書きましよう。

(音) (音)
一分は六十秒だ。

(訓)

(音) (音)
(例) 早くおきて 朝食をとる。

農家のおじさんに 話を聞く。

(音) (音)

毎日、野球のれんしゅうをする。

ある。
・県道ぞいに、有名な公園がある。

(訓) (訓)

ゆうびん局までの近道を教える。

(訓)

氷がとけて 水になる。

2 次の漢字の音と訓をどちらでも

使って、文を作りましょう。

(れい)

(音) (訓)

【小】小学校で、小さなねこを見た。

【切】(れい) 大切な木を切る。

【楽】(れい) 楽器をえんぞうするのは
楽しい。

【下】(れい) 地下室ちかしつの温度おんどが下さがる。

【上】(れい) 上の階へ上あがる。

【回】(れい) 十回じゅうかいずつなわとびを回まわす。